

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県東諸県郡国富町大字木脇3952番地3				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	矢野産業株式会社 代表取締役 矢野俊也				
主たる業種	砂岩採石業				
事業概要	砕石業				
事業者の区分	<input type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	30年度～34年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 (29)年度	目標年度② (34)年度	増減率 $(②-①)/① \times 100$
	総排出量	1,154 t-CO <sub>2</sub>	1,154 t-CO <sub>2</sub>	1,096 t-CO <sub>2</sub>	△5 %
	原単位の排出量				
原単位の考え方	特に定めは設けない				
目標達成のための基本方針	無駄なエネルギー消費を抑え、社員全員が協力してCO <sub>2</sub> 排出量の削減に努める。				
目標達成のための推進体制	CO <sub>2</sub> 排出の95%を工場が占めるため、田野・日向両工場長を省エネ推進委員とし、毎月の消費量について精査を行なう。				
目標達成のための措置の内容	名月のエネルギー消費量(電気・ガス・軽油等)の確認と検証。太陽光発電による再生可能エネルギーの発電状況の確認と安定運用。重機の入替及び減車。				
特記事項					

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。